

【】日本国憲法

【】大日本帝国憲法

[] わが国は、ヨーロッパの法制度を手本に近代化を進め、1889年に大日本帝国憲法を定めました。この憲法では、(天皇/国民)が統治権をもち、国民の権利については、いくつかの自由や権利を認めていましたが、その範囲を(法律/裁判)によっていつでも制限することができることとされてきました。

(2005年岩手県)

[解答欄]

--	--

[解答][天皇 法律]

[解説]

1889年に発布された大日本帝国憲法は、制定者が天皇である欽定憲法であった。(日本国憲法のように、国民またはその代表者が制定者である憲法は民定憲法という。)大日本帝国憲法第1条は「大日本帝国八万世一系の天皇之を統治ス」と、主権者が天皇であることを定めている。(日本国憲法では、主権者は国民である。)また、人権を天皇が恩恵によって与えた「臣民の権利」とし、法律によって制限できるものとした。(日本国憲法では、人権は誰でも生まれながらにもっているものであり、法律によっても制限されないとしている。)

[] 大日本帝国憲法について、正しい文を次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア ヨーロッパで最初に市民革命が起こったドイツの憲法を参考にしてつくられた。
- イ 憲法制定により、日本は憲法と議会をそなえたアジア最初の近代的な立憲国家となった。
- ウ 憲法では、天皇が国の元首として統治すると定められ、帝国議会は、衆議院と参議院の二院制がとられた。
- エ 憲法制定に備え、内閣制度が創設され板垣退助が初代内閣総理大臣に就任した。

(2004年富山県)

[解答欄]

--

[解答][イ]

[解説]

アは誤り。ヨーロッパで最初に市民革命が起こったのはイギリスである。

イは正しい。

ウは誤り。帝国議会は、衆議院と貴族院の二院から成り立っていた。

エは誤り。初代内閣総理大臣は伊藤博文である。

【】日本国憲法の地位・三大原則

[] この憲法は、国の()法規であって、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない。

(2007 年奈良県)(2006 年山梨県)

[解答欄]

[解答][最高]

[解説]

憲法 98 条 1 項は、「この憲法は、国の最高法規であって、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」と定めている。

[] 「もし法律が憲法に違反していたらどうなるのだろう。」という疑問をもった。調べてみると、日本国憲法に「この憲法は、国の()であって、その条規に反する法律、(中略)は、その効力を有しない。」と規定されていることが分かった。

(2007 年秋田県)

[解答欄]

[解答][最高法規]

[] 日本国憲法の三つの基本原則は、()、基本的人権の尊重、平和主義である。

(2007 年高知県)(2006 年鹿児島県)

[解答欄]

[解答][国民主権]

[解説]

日本国憲法の三大原則は、基本的人権の尊重(国民の自由や権利など、人間らしく生きる権利を保障する原理)、国民主権(戦前の天皇主権を否定し、政治は国民によって行われるという原理)、平和主義(戦争を放棄し、平和を強く希求する原理)である。

[] わたしたちが自由に、人間らしく生きていくために必要な基本的人権を尊重するという原則、国民が政治のあり方を最終的に決めるという()の原則、そして()主義の原則の三つが日本国憲法の基本原則である。

(2004 年新潟県)

[解答欄]

--	--

[解答][国民主権 平和]

[] 「すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」(第13条) この条文は、日本国憲法の三つの基本原理のうち、何について述べたものが、書きなさい。

(2006 年青森県)

[解答欄]

--

[解答][基本的人権の尊重]

[] 日本国憲法の説明として適切なものを、次のア～エから選びなさい。

ア 天皇が国民に与える形でつくれ、天皇の強い権限が示された。

イ 教育勅語にかわってつくれ、民主主義教育の基本が示された。

ウ 民主化政策の一環としてつくれ、民主主義の基本原則が示された。

エ 社会主義を取り締まるためにつくれ私有財産制廃止運動の禁止が示された。

(2006 年群馬県)

[解答欄]

--

[解答][ウ]

[解説]

アは大日本帝国憲法、イは教育基本法、エは治安維持法^{ちあんいじほう}。

【】 国民主権

[] 国の政治のあり方を最終的に決定する権利は、わたしたち国民にある。この内容を表す語句で、日本国憲法の三大原則の1つを、漢字4字で書きなさい。

(2007年長野県)(2006年和歌山県)

[解答欄]

[解答][国民主権]

[解説]

日本国憲法の基本原理の1つに国民主権^{しゅげん}がある。国民主権は、国の政治の決定権は国民がもっており、政治は国民によって行われるという原理である。日本国憲法前文には「日本国民は、...ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託^{げんしゆく しんたく}によるものであって、その権威^{けんい}は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利^{ふくり}は国民がこれを享受する。」とある。

また、憲法第1条は「天皇は日本国の象徴^{しょうちゆう}であり、日本国民統合の象徴であってこの地位は主権の存する日本国民の総意に基づく。」と示している。

[] 選挙権は、日本国憲法の三つの基本原理のうち、どの原理と最も関係が深いか、書きなさい。

(2006年宮崎県)

[解答欄]

[解答][国民主権]

[] 日本国憲法の前文には、「日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し」とあり、さらに「ここに()が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」とある。この考え方は日本国憲法の三原則の一つである。()にあてはまる語を漢字2字で書きなさい。

(2005年神奈川県)

[解答欄]

[解答][主権]

[] 国民主権は、日本国憲法の三つの基本原理(基本原則)の一つであるが、この場合の主権とは何かを説明しなさい。

(2005 年岡山県)

[解答欄]

--

[解答][国の政治のあり方を最終的に決定する権限]

[] 天皇は内閣の助言と承認のもとに国事行為を行うが、次のなかで、天皇の国事行為ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。

[法律の公布 衆議院の解散 栄典の授与 条約の締結]

(2007 年宮崎県)

[解答欄]

--

[解答][条約の締結]

[解説]

天皇は主権者ではなく、政治についての決定権はもたず、憲法の定める^{こくじこうい}国事行為のみを行うことが定められている。国事行為としては、内閣総理大臣の任命、最高裁判所長官の任命、法律の公布、国会の^{しやうしやう}召集、衆議院の^{えいてん}解散、^{じゆよ}栄典の授与、外国大使の^{せつじゆ}接受などがある。これらの国事行為は、形式的・儀礼的^{ぎれい}なものである。例えば、内閣総理大臣を^{ざいじ}実質的に決めるのは国会による指名であり、天皇は指名された通りに任命を行うのみである(天皇は国会が指名した者の任命を拒否することはできない)。また、これらの国事行為には内閣の^{ないかく}助言と^{じよげん}承認^{しやうにん}が必要であり、内閣がその責任を負う。

[] 日本国憲法の原理の 1 つに国民主権がある。天皇の国事行為を定めた憲法第 3 条では「天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の()と()を必要とし、内閣が、その責任を負ふ。」とある。 , に適する語句を書け。

(2008 年福井県)

[解答欄]

--	--

[解答][助言 承認]

[] 「天皇の（国事／政治）に関するすべての行為には，（国会／内閣）の助言と承認を必要とし，
が，その責任を負ふ。」(憲法第3条)

(2008年愛媛県)

[解答欄]

--	--

[解答][国事 内閣]

【】平和主義

[] 日本国憲法第9条「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる()と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の()は、これを認めない。」

[戦争 交戦権 自衛権 侵略 侵略]

(2007年島根県)

[解答欄]

--	--

[解答][戦争 交戦権]

[解説]

日本国憲法は、前文および第9条で、平和主義を国の基本原則とすることを定めている。9条1項で「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」、2項で「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」と定めている。また、核兵器による被爆国である日本は、核兵器を「もたず」「つくらず」「もちこませず」という非核三原則をにかけている。

[] 民主主義、基本的人権の尊重、()主義は日本国憲法の三つの基本原理である。

(2006年岐阜県)

[解答欄]

--

[解答][平和]

[] 「平和主義」について、右の資料にある「戦争放棄」という目的を実現するために、日本国憲法第9条ではどのようなことが定められているか、一つ書きなさい。

(2004年佐賀県)

[解答欄]

--

[解答][戦力を保持しない(交戦権を認めない)]



[] 核兵器による被爆国である日本は、核兵器を「もたず」「つくりず」「もちこませず」という()三原則」をかかげている。

(2004 年神奈川県)

[解答欄]

[解答][非核]

[] 非核三原則とは、どのような原則か。書きなさい。

(2003 年群馬県)

[解答欄]

[解答][核兵器を持たず、つくりず、持ちこませずという原則]

[] 核兵器による唯一の被爆国である我が国は、平和主義を日本国憲法の基本原則(基本原理)の一つとしてかかげ、核兵器を「持たず、()、持ちこませず」という非核三原則を宣言し、国際平和に協力しようと努力してきた。一方、国際連合は 1968 年に総会で、核兵器の保有国を増やさないことを目的として、()条約を採択した。この条約は 1970 年に発効した。

(2007 年岡山県)

[解答欄]

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

[解答][つくりず 核拡散防止]

【】憲法改正

【】次は憲法改正の手続きを示したものです。～の()内から適語を選びなさい。

- 各議院の総議員の(過半数/3分の2以上)の賛成で、(天皇/国会)が発議し、国民に提案する。
- 特別の国民投票または国会の定める選挙の際に行われる投票で、有効投票の(3分の2以上/過半数)の賛成を得て承認される。
- (国会/天皇)は国民の名で直ちに公布する。

(2004年和歌山県)

[解答欄]

--	--	--	--

[解答][3分の2以上 国会 過半数 天皇]

[解説]

憲法は国の基本法であり最高法規ほうきであるので、軽々しく改正すべきではない。憲法の改正に慎重しんちゆうな手続きが定められているのはこのためである。まず、内閣または国会議員が憲法改正案を提案し、衆議院・参議院の各院において、総議員の3分の2以上の賛成で国会が発議する。次に、憲法改正の可否について、国民投票を行い、その過半数の賛成が必要である。国民投票を行うのは国民の意思を直接反映するためである。憲法改正が成立したときは、天皇が国民の名で公布する。

【】()は、各議院(衆議院・参議院)の総議員の3分の2以上の賛成で、国会が発議する。

[内閣総理大臣の指名 憲法改正 国民審査 予算案]

(2007年茨城県)

[解答欄]

--

[解答][憲法改正]

【】国会が発議した憲法改正の提案に対して、主権者である国民に賛成または反対を問う制度を何というか、書きなさい。

(2007年石川県)

[解答欄]

--

[解答][国民投票]

[] 憲法改正は、衆議院と参議院のそれぞれで、（総議員 / 出席議員）の（過半数 / 3分の2以上）の賛成で発議する。

(2006年熊本県)

[解答欄]

--	--

[解答][総議員 3分の2以上]

[解説]

法律案であれば、「出席議員」の過半数で可決されるが、憲法改正は「総議員」の「3分の2以上」と、成立のための条件を厳しくしている。

[] 日本国憲法では、憲法改正の手続について次のように規定している。()に入る語句の組み合わせとして適切なものを下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

[憲法第96条]

(a)以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の(b)又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする。

- ア a 衆議院の総議員の3分の2 b 国民投票
- イ a 参議院の総議員の過半数 b 住民投票
- ウ a 各議院の総議員の3分の2 b 国民投票
- エ a 各議院の総議員の過半数 b 住民投票

(2006年沖縄県)

[解答欄]

--

[解答][ウ]

[] 憲法の改正は、各議院の総議員の3分の2以上の賛成で、()が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

(2006年大分県)

[解答欄]

--

[解答][国会]

[] 日本国憲法の改正の手続きを、「各議院の」という書き出しで、「総議員」「国民投票」の二つの語句を使い40字程度で説明しなさい。なお、二つの語句の使用順序は自由である。

(2007年 島根県)

[解答欄]

[解答][各議院の総議員の3分の2以上の賛成で国会が発議し、国民投票で承認を得る。]

[] 最高法規である憲法の改正には慎重な手続きが必要とされている。国会の発議後に国民投票が実施される目的は何か。簡潔に書きなさい。

(2005年 佐賀県)

[解答欄]

[解答][国民の意思を直接反映するため]

[解説]

法律であれば、間接民主制の原則によって、通常、国民が選んだ議員によって構成される国会の議決のみで法律が成立する。しかし、憲法改正は非常に重要なので、さらに、国民投票を実施して直接国民の意思を反映させる直接民主制の考え方が取り入れられている。

[] 次の資料は日本国憲法の一部である。資料の下線部は、日本国憲法の基本的な原則(原理)のうち、何にもとづいたものか、書きなさい。

第96条

この憲法の改正は、各議員の総議員の3分の2以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

(2008年 熊本県)

[解答欄]

[解答][国民主権]

[] 2007年5月に、日本国憲法改正の承認手続きに関連した法律が成立した。この法律は、何について定めた法律か。次から一つ選べ。

[国民審査 国民投票 住民投票 国事行為]

(2008年香川県)

[解答欄]

[解答][国民投票]

【】三大義務

[] 税を納めることは、日本国憲法に定められている日本国民の三大義務の一つである。他の二つの義務を答えなさい。

(2004年 島根県)

[解答欄]

--	--

[解答][勤労の義務，子どもに普通教育を受けさせる義務]

[解説]

日本国憲法に定められた国民の三大義務は、^{きんろう}勤労の義務，子どもに普通教育を受けさせる義務，^{のうぜい}納税の義務である。このうち，勤労と教育については，義務であると同時に権利でもある。憲法27条1項に「すべて国民は，勤労の権利を有し，義務を負う。」，26条に「すべて国民は，法律の定めるところにより，その能力に応じて，ひとしく教育を受ける権利を有する」(1項)，「すべて国民は，法律の定めるところにより，その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は，これを^{むじょう}無償とする。」(2項)とある。

[] 日本国憲法には国民の権利だけではなく，国民の義務も定めている。養育する子どもに対して普通教育を受けさせる義務，納税の義務，()の義務は国民の三大義務とよばれている。

(2007年 新潟県)

[解答欄]

--

[解答][勤労]

[] 国民の三大義務の一つに「保護する子女に普通教育を受けさせる義務」があります。日本国憲法に定められている国民の三つの義務のうち，ほかの二つの義務をそれぞれ書きなさい。

(2006年 北海道)

[解答欄]

--	--

[解答][納税の義務，勤労の義務]

[] 日本国憲法における国民の3つの義務として適当でないものを、次のア～エから1つ選んで記号で書け。

ア 納税の義務 イ 勤労の義務 ウ 投票の義務 エ 教育を受けさせる義務

(2006年福井県)

[解答欄]

[解答][ウ]

[] 「すべて国民は、勤労の()を有し、()を負ふ。」

(2006年大阪府)(2007年香川県)

[解答欄]

--	--

[解答][権利 義務]

[] 日本国憲法で明らかにされている国民の義務のなかには、同時に国民の権利でもあるものがあります。一つは、すべて国民は、教育を受ける権利を有し、同時に、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負うということ、もう一つは、すべて国民は(X)の権利を有し、同時に(X)の義務を負うということです。

(2006年三重県)(2006年福島県)

[解答欄]

[解答][勤労]

[] 日本国憲法は、すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有することを保障し、その保護する子女に普通教育を受けさせる()を負うと定めている。

(2007年香川県)

[解答欄]

[解答][義務]

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 入試社会(15,000 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdData 入試社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

製品版の FdData 入試社会は次の 3 形式を収録しています。

問題解答一体形式(Word または一太郎)：このサンプルの形式。編集して印刷するのに便利。

問題解答分離形式(Word または一太郎)：購入後、ただちに印刷して使うことができます。

一問一答閲覧形式(PDF ファイル)：閲覧専用。一問一答ソフトのような使い方ができます。

FdData 入試社会全分野の PDF ファイル、 の形式(問題解答分離形式・一問一答閲覧形式)のサンプル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtex.com/dan/> に掲載しております。